

次回の特別展

Next Exhibition

日中国交正常化40周年

中国 王朝の至宝

2013年7月9日(火)～9月16日(月・祝)

中国は、黄河や長江などの大河、起伏に富んだ大地に抱かれ、古来各地に特色ある文化圏を形成してきました。

日中国交正常化40周年を記念する本展は、初期王朝とされる夏に始まり、宋に至るまでのおよそ3000年の時間を縦糸に、それぞれの時代に栄えた二つの王都や地域を横糸に、これらが織りなすダイナミックで多彩な世界を紹介する大型企画。

東京、神戸、名古屋と巡回する「中国 王朝の至宝」がついに九州上陸。展示品は、日本初公開となる「阿育王塔」など国宝級の名品ぞろい。この機会をぜひお見逃しなく。



秦時代・前3世紀 秦始皇帝陵博物院蔵
跪射俑 一級文物

- 開館時間
9:30～17:00(入館は16:30まで)
- 休館日
月曜日 ※4月29日(月・祝)、5月6日(月・休)は開館
※5月7日(火)は休館
- 文化交流展観覧料(特別展は別料金)
一般……………420円(210円) 大学生……………130円(70円)
- 特別展「大ベトナム展」観覧料
一般……………1,300円(1,100円) 高校生・大学生…1,000円(800円)
小学生・中学生……600円(400円)

※()内は20名以上の団体料金。※障がい者とその介護者1名は無料。展示室入口にて障害者手帳等をご提示ください。
※高校生及び18歳未満、70歳以上の方は、文化交流展は無料。文化交流展示室入口にて年齢の分かるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。※特別展の観覧料で、文化交流展(平常展)もご覧いただけます。※満65歳以上の方は、特別展については()内料金でご入場いただけます。チケット購入の際に年齢の分かるもの(健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。※キャンパスメンバーズの方は文化交流展は無料。特別展については()内料金でご入場いただけます。チケット購入の際に学生証等をご提示ください。
*特別展「大ベトナム展」の開催期間は4/16(火)～6/9(日)です。



九州国立博物館

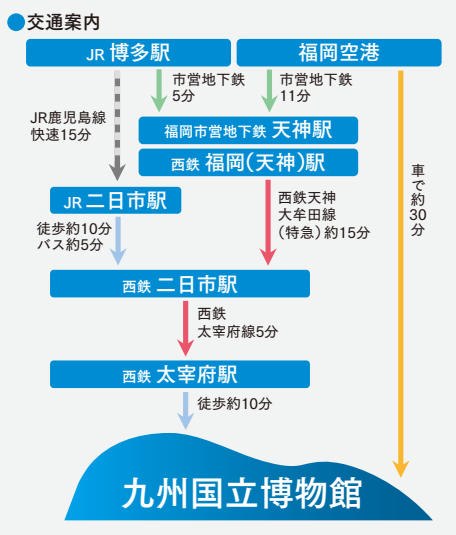
〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2
ご案内 NTT/ローダイヤル
050-5542-8600
※オペレーターが対応します。通話料が発生します。
<http://www.kyuhaku.jp>



info

5月18日(土)の「国際博物館の日」は、文化交流展の観覧料が無料です。

- お得な「年間パスポート」、「友の会」好評発売中!
- メールマガジン会員募集中!



九州国立博物館 季刊情報誌
Kyushu National Museum Press アジアーヂュ

vol.28

平成25年4月1日発行 発行・九州国立博物館 本誌の全部または一部を無断で複製(コピー)することは禁じられています。

九州国立博物館 季刊情報誌

KYUSHU NATIONAL MUSEUM PRESS

アジアーヂュ

vol.28

特別展

日本初 大ベトナム展

日越外交関係樹立40周年記念
福岡県・ハノイ市友好提携5周年記念
九州ベトナム友好協会設立5周年記念
The Great Story of Vietnam

2013年4月16日(火)～6月9日(日)

アジアの交易拠点で
花開いた美と文化。

特別展インタビュー
探求人^くに^に聞^く九州国立博物館
博物館科学課保存修復室ふじ た れい お
藤田励夫 室長

1964年大阪府生まれ。滋賀県教育委員会事務局文化財保護課を経て、2001年九州国立博物館（仮称）設立準備室に。開館準備から携わり、現在、学芸部保存修復室長。

日本初公開の名品が九州に上陸！
多様な文化が織りなす美と日越交流の歴史に触れる

日本とベトナムの外交関係樹立40周年という大きな節目の年に、ベトナム文化をテーマにした日本初の本格的な展覧会となる特別展「大ベトナム展」を開催。ベトナムの歴史や文化、日本との交流史にスポットを当て、ベトナム国立歴史博物館を中心にベトナムやインドネシアの博物館などに所蔵される銅鼓や仏像、陶磁器など249点を公開。企画立案から作品選定に携わった九州国立博物館学芸部の藤田励夫保存修復室長が、両国の交流の歴史、本特別展開催の経緯や見どころについて紹介します。

日本町ができるほど
貿易が盛んだった江戸初期

遣唐使・阿倍仲麻呂が安南都護府に在任したことで知られるように、ベトナムは日本と深い関わりを持っています。「13世紀後半には、元（モンゴル）軍が日本に2度、ベトナムに3度、侵攻しています。元軍に3度目の日本侵略を断念させたのは、ベトナムが元軍を壊滅させたからだといわれています」と藤田室長は解説します。

17世紀には、日本との交易がさらに盛んになり、九州とのつながりも深かったことを示す当時の資料が数多く存在します。「長崎の朱印船貿易家荒木宗太郎はたびたび渡航し、ベトナム中部の支配者阮一族の王女王加久戸売を妻に迎えています。貿易港として栄えた中部の都市ホイアンには日本人が定住するようになり、日本町もつくられました。いまでも往時をしのばせる日本橋や日本人墓が残っています」

日本で初公開される紀元前から20世紀までのベトナムの文化財が鑑賞できる本特別展。2011年夏頃から藤田室長を中心とする研究員が準備を始め、作品の調査と選定のため、ベトナムとインドネシアを訪ねました。「公開する249点中177点は、海外からの初公開作品です。その内の多くは、国内で最も歴史あるベトナム国立歴史博物館の収蔵品です。同博物館と以前から交流を重ねている九州国立博物館は、2011年12月に学術文化交流協定を締結し、全面的な協力を得ることができました。さらにベトナム民族博物館など四つの文化施設とインドネシア国立博物館からテーマに沿った名品を紹介することができました。中でもハノイ市タンロン遺跡保存センターの文化財が国外に出るのは初めて。そのような点でも見逃せない特別展といえます」

現存する
国内最大の
銅鼓は必見！私のオススメ
見どころ
ポイント！どこ
銅鼓
紀元前3～2世紀
ベトナム国立歴史博物館蔵

ベトナム北部で使われた祭器で、愛称はゴールドスター。側面には「鳥」をほうぶつとさせる「羽人」や舟が描かれ、鼓面の四方にはカエルがのっています。このような文様の銅鼓はドンソン系と呼ばれ、中国やタイなどにも広まりました。

王女様の
婚礼調度私のオススメ
見どころ
ポイント！あ なんおう じょ
安南王女の鏡
17世紀
長崎歴史文化博物館蔵

王女王加久戸売が婚礼調度品として日本に持参した鏡は、ガラス板にスズで加工されたヨーロッパ製。天使のモチーフなど装飾が華やか。平時絵を施した黒漆塗の厨子は日本製で、荒木家に嫁いでから創作されたもの。

各地で発展した
特色豊かな文化

本特別展は「序章 どこから来たのか 夢のはじまり」「第1章 天空に竜の舞う 千年の都 ハノイ」「第2章 愛と冒険の航海」「第3章 ベトナムミーズ ビューティー」の4章で構成。序章と第1章では、多民族国家・ベトナムの各地に花開いた多彩な文化遺産を紹介し、「紀元前4世紀頃から紀元1世紀頃まで続いた北部のドンソン文化では、銅鼓などの特徴的な青銅器が発達しました。権威の象徴でもあった『銅鼓』は、国内に現存する最大のもので出品されます。中部にはサーフィン文化、南部にはクメール人の国と考えられる扶南の外港オケオがあり、さまざまな文化が並立していました」

鎖国前の日本とベトナムの朱印船貿易を中心とした交流、および“海のシルクロード”を通じてベトナムと他国の交易が盛んだったことを伝える第2章。「茶屋家の貿易船が交趾（現在のホイアン）へ渡航した時の状況を描いた『茶屋新六交趾渡航絵巻』から、交易を円滑に進めるために現地に日本町を作っていたこと、領主に着物や屏風など貢ぎ物をしていたことが見て取れます」。また、ベトナムの周辺海域に沈む数百隻の貿易船のうち、調査が行われた5隻から発見された陶磁器類も並びます。

第3章で紹介するのは、感受性の豊かさが感じられる技巧的な手工芸品の数々。「繊細で凝った絵付けが秀麗な『染付霊獣文大壺』は、中国の装飾技法の影響を受けています。輸入された陶磁器から他国の美的感覚や技術を吸収して表現力を高めていったことに気付かされます」

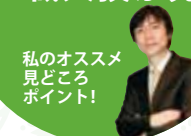
多彩な文化を受け入れたベトナム人のおおらかさや勤勉さが見えてくる名品の数々。時空を超え、同国へ旅したような気分も味わえます。

緻密な
仕事ぶりに
感嘆！私のオススメ
見どころ
ポイント！

うろこの一部に雲文を施し、雲の中にたたずむ雄渾な霊獣と麒麟を表した磁器の壺。緻密なタッチが秀逸。唐草文の横に描写されたトンボの文様は、15世紀のベトナム陶磁に多いモチーフの一つです。

そめつけいしゅうもん おおつぼ
染付霊獣文大壺15世紀
インドネシア国立博物館蔵ちゃやしんろくこウチ とこうす かん
茶屋新六交趾渡航図巻（部分）
17世紀
名古屋市・情妙寺蔵貿易の様子を
明かした
価値ある資料私のオススメ
見どころ
ポイント！

絵師による作品ではないため、構図に不自然なところもありますが、現地を見た人しか知らない情報や文字情報が豊富で資料的価値の高い絵巻。新六が謁見している人物は、のちに阮氏の当主となる阮福源だといふ説もあります。

意匠性に
優れた
職人技が見事私のオススメ
見どころ
ポイント！りゅうとう や ねがざ
龍頭屋根飾り
ベトナム タンロン遺跡出土
11～12世紀
ハノイ市 タンロン遺跡保存センター蔵

日本の鯱（しやちやく）と同じように、大棟の両端に飾られていた素焼きの屋根飾りは、タンロン遺跡を代表する建築部材。彫り文様がくっきりとし、目の鋭さや力強く玉を食む歯、蛇のようにくねくねと上に伸びる牙など表現豊かです。

●特別展

日本初 大ベトナム展

日越外交関係樹立40周年記念
福岡県・ハノイ市友好提携5周年記念
九州ベトナム友好協会設立5周年記念

The Great Story of Vietnam

2013年 4月16日（火）～6月9日（日）

名品探訪

暮らしの中で育まれた民族の造形美。

4F 文化交流展示室
金子量重記念室
—アジアの民族造形—

特集 ベトナムの民族造形

2013年4月23日(火)～9月初旬(予定)

日本とアジア諸地域との文化交流をテーマとする九州国立博物館。金子量重記念室は、その理念に賛同いただいた金子量重・アジア民族造形文化研究所長からご寄贈いただいた、1171件におよぶアジア諸地域・諸民族の民族造形資料の中から選りすぐって紹介する展示室です。

このアジア民族造形コレクションは、アジアの人々の暮らしの基盤をなす、衣・食・住・信仰・学び・遊び・芸能・生産交易の場で用いられるさまざまなもので構成されています。すべて金子先生が生涯をかけてほぼアジア全域を調査し、収集された貴重な資料で、アジア諸民族の生活文化や造形活動の多様さと奥深さを物語っています。

今回、特別展「大ベトナム展」(4月16日(火)～6月9日(日))の開催にあわせて、コレクションの中からベトナムの民族造形を選びすぐって紹介します。ベトナムが育んだ豊かな生活文化に親しみ、理解を深めてみませんか。

木地螺鈿八宝文丸櫃

19世紀 キン族

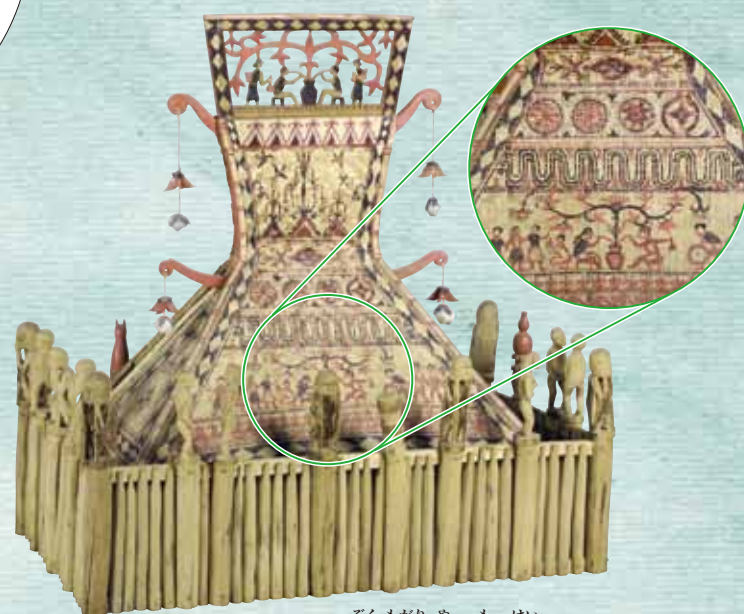
文様に加工した貝片を木地にはめ込んで装飾した丸櫃。吉祥文だけでなく漢詩文も螺鈿で記されています。ベトナムでは19世紀から木地螺鈿の生産が始まりました。



竹編加彩箆仮面

20世紀

編み箆に描かれているのは魔よけの虎の顔。旧正月に祠堂の正面入口に掛け、一年間の除魔招福を祈ります。



バーナー族殯屋模型

20世紀

死者の亡骸を安置するための小屋の模型。屋根にはバーナー族の祭りの様子が描かれています。周囲にめぐらされた垣の上には、人が生をうけるまでの様子が木彫りで表現されています。来世への転生を願っているのでしょう。



団扇

20世紀

バンダン編みの団扇。編みの緻密さと配色の美しさが絶妙。素材であるパンダナスの葉は耐久性と耐水性に優れていることから、敷物、籠、帆、屋根などさまざまな用途に使われています。

ベトナムの祭事で使う青銅楽器

文化交流展示室関連第7室の「かねゝすゝゝたいこ」では、アジアの祭りで使われる青銅楽器などを展示。室内中央に設置した柱は、豊作祈願や厄払いの儀式「柱立て祭り」のシンボル。水牛を神にささげ、柱の周りで銅鼓を鳴らして祈る儀式で、ベトナムのバーナー族によって今もとり行われています。また、展示室内の銅鐸や銅鑼は触れることもできるのでお試しを。



日本の近代化の幕開け！

トピック展示

江戸のサイエンス

武雄蘭学の軌跡

2013年4月16日(火)～7月7日(日)
4F 文化交流展示室 関連第11室

長崎版エレキテル

エレキテル

江戸時代 19世紀

オランダ式の起電器。長崎製。有名な平賀源内のエレキテルよりも強力！

幕末最強の大砲をめざして

施条カノン砲

江戸時代 19世紀

カノン砲は長射程の野戦砲。施条(ライフル)により射程距離と命中率がさらに向上。幕末最強のアームストロング砲に一步前進！



日本初！近代西洋式大砲

モルチール砲

江戸時代 天保6(1835)年

長崎の西洋砲術家高島秋帆が製造した"国産第1号"の近代西洋式大砲。



天球儀の星座の挿し絵にも注目！

地球儀・天球儀

オランダ

1745年・1750年

天球儀は天体の運行をビジュアル的に示す器具。いわばプラネタリウムの前身。



江戸のサイエンス

—武雄蘭学の軌跡—



関連イベント

トピック展示関連講演会

「武雄蘭学の世界」

日時：5月25日(土)

13:00～16:30 (開場 12:30)

場所：九州国立博物館 1F ミュージアムホール

聴講料：無料、事前申込は不要

講師：鳥井裕美子氏 (大分大学教授)

鈴木一義氏 (国立科学博物館科学技術史研究グループ長)

岡部幹彦氏 (文化庁主任文化財調査官)

川副義敦氏 (武雄市図書館・歴史資料館学芸員)

司会：中野三敏氏 (九州大学名誉教授・文化功労者)

ミュージアムトーク

日時：4月23日(火)、5月21日(火)

6月11日(火)

15:00～(30分程度)

場所：展示室内

聴講料：無料 (ただし文化交流展の観覧料は必要)

トピック展示関連ミュージアム講座

日時：6月15日(土)

14:00～15:00

場所：九州国立博物館 1F 研修室

講師：荒木和憲 (九州国立博物館研究員)

学芸部 文化財課
荒木 和憲 研究員



独創性に優れた現代アート！

トピック展示

江戸のモダニズム 古武雄

まぼろしの九州のやきもの

期間／～ 5月26日(日)

場所／4F 文化交流展示室 関連第 9・10室

江戸時代を通して武雄地域を中心に焼かれた「古武雄」の優品65点を紹介。古武雄とは、唐津焼の持つ雰囲気を一変させた陶磁器です。装飾の多様さといった特色があることから、近年、「古武雄」と名付けられました。豪快な筆使いと現代アートにも通じる斬新な文様が「江戸のモダニズム」と称されています。褐色の素地を白く塗った上から、緑や褐色で絵付けした「鉄絵緑彩」、うわぐすりを掛け流して文様にした「緑褐釉・彩」、筆で刷毛目を施した「打ち刷毛目」など、他に類を見ない多彩な文様が楽しめます。



関連イベント

○特別講演会「古武雄の美と魅力について」

●4月20日(土) 14:00～15:30

●1F ミュージアムホール

先着 300人(当日受け付け) 参加無料

●西田宏子氏(根津美術館副館長)

中島宏氏(陶芸作家・重要無形文化財保持者)

三輪嘉六(九州国立博物館館長)

○ミュージアムトーク

●4月19日(金)、5月10日(金)

15:00～(30分程度)

参加無料(ただし文化交流展の観覧料は必要)

トピック展示スケジュール

7月～12月

関連展示室を使い、さまざまなテーマで期間限定の展示を行っています。

トピック展示名称	開催期間	内容
視覚革命！異国と出会った江戸絵画 ー神戸市立博物館名品展ー	7月17日(水)～9月23日(月・祝)	神戸市立博物館が誇る名品を通して、創造力あふれる江戸時代の絵画世界を紹介します。※前期・後期で大幅な展示替えあり
館蔵染織名品展ー更紗(仮称)	9月3日(火)～10月14日(月・祝)	更紗はインドを起源とした文様染め。多くの人々を魅了した鮮やかな茜染めと生き生きとした文様美をご覧ください。
茶の湯を楽しむⅥ 煎茶を楽しむ(仮称)	10月1日(火)～12月1日(日)	秋の恒例企画の第6弾。さまざまな喫茶文化の中でも九州との縁が深い煎茶(せんちゃ)をピックアップ。
山の神々 ー九州の霊峰と神祇信仰ー	10月22日(火)～12月1日(日)	九州各地の霊山の信仰遺品を紹介することによって、山岳信仰の歴史を振り返ります。

※タイトル・期間は変更になる場合があります。ご了承ください。

展示室

だより

シアター 4000に、新たな映像が加わりました

4F・文化交流展示室に入っすぐの「シアター 4000」に、新しく「**受け継がれるおもい、小さな島の教会群**」を4月16日(火)から上映します。

江戸初期の禁教令発布により、多くのキリシタンが弾圧を逃れて長崎県五島列島に移住。ひそかに信仰を守り続け、禁教令が廃止された明治初期に島の各所に教会を建てました。本作品は、満天の星空のもとにたたずむ野首教会や、石造りと内部装飾が対比的な頭ヶ島教会など信者の思いが込められた個性豊かな教会を紹介。350インチの大画面に、ハイビジョンの16 倍の解像度を実現した高精細画像で五島の教会群を紹介します。臨場感たっぷりの映像美を、体験してください。



夕陽にたたずむ田平天主堂



信徒の処刑が描かれた「殉教三聖人図」



シアター 4000

上映時間 10:00～16:30の間、30分ごとに上映(各回15分程度)
4F 文化交流展示室内
※展示室への入場には観覧料が必要です。

Play

体験型展示室



みて、ふれて、感じて

ベトナムの暮らし

6月中旬頃まで 1F あじっば

特別展にちなみ、あじっばの一角がベトナム一色に。市場やカフェを再現した「ベトナムの暮らし」を開催中です。行商で使うてんびん棒を担いでみたり、カフェの雰囲気が味わえます。子どもの成長を祝う伝統行事「中秋節」で人気のお面やおもちゃなど同国の文化にもふれてみてください。

大人から子どもまで

人気の遊び

紀元前に中国で生まれた遊び
蹴鞠がルーツ。何回蹴れるか試してみてください。

遊び体験

ベトナム版

でんでん太鼓?!

棒を持って回すと音が鳴る太鼓。どんな音がするのか鳴らしてみよう。

あじぎやらで開催中



九博の人気者「はらの虫」が描かれた医学書『針聞書』を展示します。
～5月26日(日)

「はらの虫グランプリ 2013」が決定しました！
1月1日～2月2日に実施した、「はらの虫」の人気投票「はらの虫グランプリ2013」の結果を発表。グランプリと準グランプリに輝いた「はらの虫」のページを展示します。さて、接戦を勝ち抜いた「はらの虫」はといったどの虫なのでしょう？「あじぎやら」へぜひお越しください。

●展示期間

準グランプリ 3月5日(火)～4月14日(日)
グランプリ 4月16日(火)～5月26日(日)

Goods

ミュージアムショップ

手頃でキュートな九博土産

気軽に渡せる土産としてもお薦めの九博オリジナルグッズ。直径11.5cmののり煎餅は、愛嬌たっぷりの壺輪のイラスト入り。医学書『針聞書』に登場する虫をキャラクター化したぬいぐるみキーチェーンは全4種。



のり煎餅(2枚入り)
360円



ぬいぐるみ
キーチェーン
各630円

Eat

レストラン・グリーンハウス

営業時間／11:00～16:00(特別展期間中は～17:00)

ベトナムを代表する料理が一品に

ベトナムの屋台で定番のメニューを盛り合わせた一皿。風味豊かな干しエビがたっぷり入った焼飯は、うま味たっぷりのヌックマム(魚醤)と海老塩で味付けされ、香草がアクセントに。スイートチリソースを絡めたボイルチキンに、揚げ春巻き、ベトナム風えびせんを添えボリュームもたっぷりです。カニのスープとご一緒にどうぞ。

ベトナム屋台風焼飯
カニスープ添え
1,740円



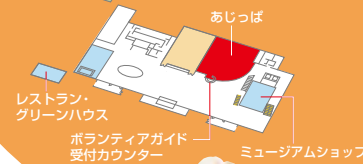
写真はイメージです

Kyuhaku

きゅーはくアラカルト

À la carte

エントランスホール 1F



移動式スーパー？

籠に果物や野菜をたっぷり載せ、歩いて販売するベトナム。てんびん棒を担げば、ベトナムの気分が味わえるかも？! バランスを取って歩けるかチャレンジ。

ベトナムの

まうち体験



路上カフェで一息

ベトナムでは朝になると道端にカフェが出現。にぎやかな街の雰囲気を味わいながら、カフェ気分を楽しんで。